

学校だより



信頼を築く 学校

茅野市立
東部中学校

令和4年度 No.8 文責 濱
発行日 7月25日(月)

吹奏楽・全国大会 壮行会

7月22日に、南信コンクールへと向かう吹奏楽部、そして、空手、少林寺拳法の全国大会へと出場することが決まった生徒の壮行会が行われました。吹奏楽部のみなさんは、ずっと目標にしていたコンクールを翌日に控え、コンクールにかける思いを語り、素敵な演奏を披露してくれました。また、空手、少林寺拳法それぞれの全国大会という大舞台に向かう生徒のみなさんは、これまでの努力を基に精一杯に戦い抜く決意表明をしてくれました。これまでも壮行会を行ってきましたが、今回もまた、感謝の思いが語られました。大変に素敵な姿でした。

全校生徒は直接応援に行くことはできませんが、同じ東部中の仲間として、全員で応援をしています。南信コンクール、全国大会で悔いなく持てる力を全て出し切ってきてください！



※速報※

昨日7月24日(日)に、伊那文化センターで行われた、吹奏楽南信コンクールB編製の部で、吹奏楽部のみなさんは、素晴らしい演奏で見事金賞を受賞し、8校中2校が進める県大会への参加を決めました。吹奏楽部のみなさん、おめでとうございます！！県大会でもまた、東中の音楽をホールいっぱいに響かせてください。

一学期終業式 校長講話

今日で一学期が終了します。みなさん、お疲れさまでした。

この一学期は皆さんにとって、どんな一学期だったでしょうか。喜びやうれしさ、楽しさ、感動を味わった、そのような日があったことでしょうか。四月からの約四か月間で、みなさんのがんばる姿、努力する姿、素敵な姿、たくさん見せてもらいました。もちろん、失敗や間違いも時にはあったかもしれませんが、しかし、失敗や間違いをしたから駄目ではなく、そこから次に向かってがんばろうとする姿が、とても素晴らしい姿だと、いつも思っています。その様な姿も、みなさんは見せてくれました。きっとそれぞれの人に、様々なことがあった一学期だったと思いますが、その一学期も今日で終わります。一つの節目ですね。

このような節目の時には、ちょっと立ち止まって、始まりと今現在を比べてみるというのが、振り返りのためのよい方法のひとつです。一学期の始まりの日であった、4月7日の自分と、今の自分を比べてみるといいと思います。

一年生は、初めての中学校生活が始まりました。二年生は、クラス替えをしてのスタートでした。三年生は、最高学年としての毎日でしたね。

きっとそこには、過ごした時間の分だけ変化があると思います。その変化をしっかりと自分で見つめてみてください。そして、その変化は、「成長」という言葉にできると思います。どんな頑張りを、どんな成長を自分がしたのか、それをしっかりと振り返ってみてください。きっとそこには、これから自分がさらに伸びていくために、どのように生活をしていけばよいのかのヒントがたくさんあります。

また、この一学期は「成長」より、後悔ややり直したいと思うことの方が多いなあと感じる人もいるかもしれません。また、何も変わっていないなあと感じる人もいるかもしれません。そんな人こそ、ぜひ、自分のこの一学期の足跡をしっかり、振り返ってみてください。自分が成長していくため必ず役に立つヒントがたくさんそこにはあります。

そして、振り返りをしたら、大切なことは、行動していくことです。

自分の足跡を振り返っても、行動に移さなければ、何も変わりません。何も起きません。

ぜひ、行動をしていきましょう。

一学期の始業式に話をしましたが、東部中学校の今年度の重点は、「Think&Act」です。自分で考え、そして、自分から行動しよう、ということです。「主体的」ということが一つのキーワードです。

自分で考えて、自分で行動することが大切です。何もしなかったり、人から言われたことだけしていたりしていたのでは、人生もったいないですね。中学生であるみなさんには、とっても大きな可能性があります。あきらめることをせずに努力を続けていけば、かなりのことは、実現していかれると信じています。その努力が、自分

で考えて、自分で行動するということなのです。

この一学期の終わりに当たり、振り返りをぜひ皆さんにお願いをします。そして、主体的な行動につなげましょう。

明日から夏休みですが、夏休みも同じです。ちょっと、想像してみてください。

まだ、夏休みは始まっていないですが、今日が夏休みの最終日、8月18日だとしましょう。さて、みなさんは、その時に、どんな思いを持っていたいですか。どんな気持ちでいたいですか。

今年の夏休みは、いい夏休みだったなあとか、頑張って充実させられたぞ、成長できた夏休みだったという思いでいたいと思うのではないのでしょうか。逆に、もっと夏休み大切に過ごせばよかった、計画的にやればよかった、もったいなかったなあ、というたくさんの後悔を感じたいという人はいないでしょう。

夏休みという明日から始まる未来の時間は、まだ、どんなものになるのか、何も決まっていないのです。すべては、明日から、みなさんがどのように行動するのかによって決めていかれるのです。そして、みなさんの毎日の行動の積み重ねが、最終日に、どんな気持ちでいるのかを決めていくのです。

過ぎてしまった時間は、その時間が、素晴らしいものであっても、逆にとっても苦しいものでも、もう一度、繰り返すことはできません。タイムマシーンがあれば、それも可能かもしれませんが、残念ながら、ドラえもんはいません。

しかし、ここからの未来の時間は、みなさんが、作っていくことができる、みなさんがどう考えて、どう行動するかによって、みなさんの夏休みが、みなさんにとってどのようなものになるのかが決まります。

どうか、しっかりと考えて、そして、着実に行動し、素敵な夏休みを作ってください。自分で考え、自分から行動する、主体的な夏休みにできたら、本当に素敵ですね。

最後に、素敵な夏休みのために、一番大切にしなければいけないことは、健康と安全です。これがすべての土台になります。また広がりを見せている新型コロナウイルス感染症にはこれまで同様に対策を継続しましょう。熱中症にも、十分気を付けてください。また、夏休みは大変残念なことでもありますが、交通事故や水の事故等が増える時でもあります。事故に遭う人で、事故に遭おうと思って遭う人は一人もいません。十分注意深く行動し、自分を大切に、家族や仲間を大切にしてください。自分が切ない思いをしたり、家族や仲間に心配をかけたることがないように、安全で、健康で、みなさんが願っているような夏休みしてください。

二期始業式で、みなさんの元気な顔に会えることを楽しみにしています。

それでは、一学期お疲れさまでした。いよいよ、夏休みという未来が始まります。主体的な行動で、素敵な夏休みをつくりあげましょう。

保護者の皆様へ

本日で一学期が終了しました。この一学期間に賜りました多大なるご理解とご協力に感謝申し上げます。明日から夏休みとなりますが、生徒にとりまして有意義な休みとなりますよう、これまで同様にご指導よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスによる感染症が再び拡大をしております。この一学期間、感染症対策や速やかなご連絡等、ご協力をいただきました。ありがとうございました。明日からの夏休みにつきましても、継続してのご対応をお願い致します。

以前には、新型コロナウイルス感染症に関わり生徒の陽性が確認された際に、保健所の指示、生徒本人及び保護者様のご理解をいただいたうえで、連絡メールを通して陽性者が確認された旨の連絡をさせていただくという対応を取らせていただいたこともございましたが、今現在は、生徒の陽性の確認がすぐさま学級閉鎖とはならないよう学級閉鎖の要件が変わってきたこともあり、「陽性の確認」という個人的な医療情報の取り扱いにつきましては、一律の対応ではなく、その都度、様々な状況や見通しの下で対応をさせていただきたいと考えております。この点につきましてご理解をお願い申し上げます。

また、部活動につきましては、以前の対応から、基準の見直し等が行われてきており、県教育委員会の感染拡大防止の手引き、南信地区中学校校長会の申し合わせ事項に則り、十分な感染症対策を行った上で、活動を継続させていただいております。今後の状況により、国や県のガイドラインの見直しや新たな感染症対策が発出された際には、その都度検討を行ってまいります。この点につきましてもご理解をお願い致します。

なお、先週の通知でもお願いを致しましたように、生徒が濃厚接触者、陽性者になった際には、学校にご連絡をお願いします。なお、週休日、および8/10(水)～16(火)につきましては、市役所(72-2101)に連絡をお願いいたします。

以上、お願いばかりで恐縮ではありますが、よろしくお願い申し上げます。生徒同様に、保護者の皆様にとりましても、安全、健康でよい夏となりますことを祈念いたしております。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー(SSW)、スクールカウンセラー(SC)への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立東部中学校
濱 喜一郎(校長)
〒391-0011 茅野市玉川 10030
電話 79-5050 Fax 79-5242